



[2025年9月 月間予定表 修学院校]



9月の予定	
1 月	
2 火	休校日
3 水	
4 木	
5 金	
6 土	
7 日	
8 月	▲
9 火	休校日
10 水	実力テスト期間（小4～中2生対象）
11 木	
12 金	▼
13 土	『定期テスト攻略講座』（修学院中対象）
14 日	『定期テスト攻略講座』（修学院中対象）
15 月	
16 火	休校日
17 水	
18 木	
19 金	
20 土	土曜特訓（英語）
21 日	
22 月	●
23 火	第4回V模試（中3対象）
24 水	
25 木	
26 金	▼
27 土	土曜特訓（国語）
28 日	
29 月	
30 火	休校日

*諸事情により予定を一部変更する場合があります。

【7月度のMVP】

- 中3 S・T 君
- 中3 S・K 君
- 中3 M・Y 君

成績大幅アップを評価しました。そろそろオール5も見えてきたか!? 2学期成績もさらなる向上を期待しています!

●小4 Y・S 君

授業前、早めに登校して机に向かう姿を評価しました! ほしい教材があれば先生に伝えてくださいね。

9月行事について

- 土曜特訓 …受験生用の特別講座。入試に通用するテクニックを伝授します。
- 俳句コンテスト …生徒から俳句を募集。意外な才能が見つかるかも。

【父の背中】

保護者の皆様、いつもお世話になっております。
夏本番! 絶好調の暑さが続いていますね。なんてめーわくな（苦笑）
実家では法要があるのですが、今年も、仕事のため欠席です。
あれからもう何年も経つんですね。
大好きだった父が亡くなっています。

ある女性のお父さんが病気で長期間、入院していました。
彼女はお見舞いに行ってあげたいといつも思っていたのですが、
仕事で大切なプロジェクトを任されて忙しかったのと、遠く離れた実家の近くの病院だったので、なかなか行くことができませんでした。

ある晩、会社から家に帰ると、お父さんが入院している病院から、「容態が悪化したので、すぐに来てください」というメッセージが留守番電話に残っていました。

病院に急いで向かいながら彼女は、「こんなにすぐに容態が悪化するなんて思わなかつた。何で休みを取って会いに行かなかったのだろう」と後悔していました。

残念ながら、お父さんは彼女が病院に着く前に、亡くなってしまいました。

病院の待合室で彼女が、「お父さんに最後に会ってからもうすいぶんになる。私のことを忘れてしまっていたかもしれない…」
もう一度、お父さんに会いたかった」と、落ち込んでいると年配の看護婦さんに、「あなたが○○さんの自慢の娘さんね」と話しかけられました。だまってうなずく彼女に看護婦さんは、「お父さんはいつも、私にはかわいい、娘がいてね。1人、遠くで頑張って仕事をしているんだよ。これは高校の時に、全国大会に出場した娘の写真が載った新聞なんだ、と言って新聞の切り抜きを見せてくれたのよ…」と話しました。

こんなにもお父さんに愛されていたことを知って、彼女は涙が止まりませんでした。

私にも似たような経験があります。父の入院中、仕事にかこつけて、めったに見舞いにも行きました。

父の容態が悪化したのを聞いた時でも、病院に駆けつけるでもなく、いつも通り、生徒相手に授業をしていました。

父の最後の時、私が病院に着いたときには、すでに父の身体は冷たくなっていました。結局、入院後の父にはまともに顔を合わせていません。

親不孝な息子です。あんなにも愛されて育ったのに…。

でも、きっと優しかった父のことなので、私を責める気持ちは全くないでしょうね。むしろ、「仕事がんばれよ!」「おまえならなんでもやれる!」って激励してくれるのでしょう。

いつでも暖かく見守ってくれた父の分も、私は私の信念を、この教育の場で貫いて生きていこうと思っています。

教育が人をつくり、国をつくります。

子どもたちが幸せになれるように、そして日本の未来に希望がともるよう。自身の生涯をかけて闘っていきます。

先ほど彼女も、お見舞いには行けませんでしたが、きっとお父さんの心の支えになっていたのだと思います。

そして、お父さんが自慢してくれたことが、これから彼女の心の支えになるのだと思います。

死は人と人を別れさせますが、愛してくれた気持ちは永遠に残ります。

私もこの歳になるまでに、すいぶんと多くの人の愛情をもらって生きてきました。これからは自分が与える番です。

人って、愛されてきた深さの分だけ、人にも愛情を注いで、生きていくのでしょうか。

塾長 山田 大介